

令和7年度 上田市立第六中学校 自己評価シート

学 校 教 育 目 標			
敬・和・創		敬：人を敬い、人から信頼される生徒 和：人を認め思いやり、人と協力して活動する生徒 創：自ら工夫し、納得するまで追究し課題を解決していく生徒	
		1	【生活習慣の確立】さわやかな挨拶・心をこめた清掃・時を守る行動
		(敬)	生徒：基本的な生活習慣の確立 職員：生徒の可能性を引き出すファシリテーター
		2	【開かれた集団づくり】合唱を通じた集団づくり・ニーズに応じた多様な学びの場・伝統の黄色いリボン運動
		(和)	生徒：自他を認め合い、自己肯定感を高める 職員：共感的な人間関係を育む関わり
		3	【前向きな学習への取組】ねばり強く追究する姿・ICTを活用した、主体的・対話的で深い学び
		(創)	生徒：自ら課題をもち、友と関わりながら学びを深めていく学習 職員：生徒がわかって楽しいと思える授業改善
領域	対象	評価項目	評価の観点
教育活動	生徒指導	規範意識の育成	学校は身だしなみや学校生活のルールについて粘り強く指導しているか 職員は、生徒の規範意識を高めるために、自らの行動で示そうとしているか
		素直さ・感謝の心を育てる	職員は、生徒の努力やがんばりを認め、あたたかい言葉がけをしているか
		開かれた学校・学級作り	職員は、学級や生徒の良さを認め合い、互いの考えを発表しあえる共感的な雰囲気づくりに取り組み、楽しく、和やかな学校づくりに努めているか
	学習指導	分かる授業	職員は、本時の学習内容を生徒にはっきり伝え、発問や板書、教材の提示方法等を工夫しながら分かりやすい授業にしようとしているか
		集中して取り組む授業	職員は授業時間を守り、授業での追究方法を工夫し、一時間の授業に集中して取り組ませているか
		家庭学習への支援	職員は、教科の専門性を生かし、生徒が自己課題を明らかにし、家庭学習への見通しが持てるような助言をしているか
		道徳性・自己の生き方への涵養	学校では、生徒が自己のキャリアや自己実現について考えたり学んだりする機会をつくりだせているか
	教育課程	歌声の響く学校作り	職員は合唱に親しみ、歌う喜びを実感できる場づくりを声かけ、歌うことを楽しむ生徒を育てているか
		不登校・不適応生徒への支援	職員は生徒の困り感や個性を理解し、一人一人に寄り添って支援をしているか
		人権感覚の育成	学校では、黄色いリボン運動・春と秋の人権教育旬間の取組等を通して、生徒の人権感覚が高まる環境づくりや指導をしているか
		生徒会活動	学校は生徒主体の生徒会活動となるように十分に支援しているか
学校運営	地域との連携	愛郷心の育成	学校は、地域への愛着を高め、地域との連携を深めるための工夫をしているか
		地域から信頼を得る	学校は、学校便り、学年・学級便りや学校ホームページ等を通して、学校の様子を丁寧に発信し、学校への理解を深めることに尽力しているか